

令和6年度

介護予防・日常生活支援総合事業・生活支援体制整備事業の実績報告（サマリー）

【介護予防・日常生活支援総合事業】 【資料6】

1 利用者数・支給額

訪問型サービス・通所型サービス共に、前年と比べ大幅に増加している。また、有資格者の利用も増加している。増加した理由として、前年度と同様に、コロナ禍により外出機会が減ったことにより身体機能が低下し、要支援者が増加したこと及びコロナ禍が明けたことによりサービス利用に対する抵抗感がなくなり、サービス需要が高まったためと分析している。

2 武蔵野市認定ヘルパーの養成

- 令和6年度は2度開催した。一般研修は12名を認定し、一部の研修科目の履修免除者7名についても、有資格者研修を行い認定した。
- 令和6年度末時点で登録者数は180名である。

3 一般介護予防事業

- 介護予防活動団体支援事業において、いきいきサロン等の住民主体の集いの場に講師を派遣し（全12回）、介護予防に資する体操等を指導する事業を実施（武蔵野市柔道整復師会及び生活体操研究会に委託）しているが、令和6年度の利用実績はなし。
- 介護予防普及啓発事業において、関係課、関係団体で構成する武蔵野市介護予防事業連絡調整会議で、啓発パンフレット「市民みんな目指す「健康長寿のまち武蔵野」」の改訂版を作成し、市施設・市内医療機関等で配布を行った。

【生活支援体制整備事業】 【資料7】

1 事業の概要

介護予防・日常生活支援総合事業（総合事業）では、多様な主体による多様な生活支援の充実が目的として掲げられており、この生活支援を担う地域の社会資源の把握、創出のために地域支援事業内に生活支援体制整備事業が創設された。

2 生活支援コーディネーター

(1) 本市の状況

市全域レベル（第1層）の生活支援コーディネーターを基幹型地域包括支援センター（高齢者支援課内）に、日常生活圏域レベル（第2層）の生活支援コーディネーターを各在宅介護・地域包括支援センターに配置している。

(2) 令和6年度の実績

- 地域資源（通いの場等）の立上げ支援に向け、活動場所の確保や活動団体との連絡調整を行い、令和7年度から2か所のいきいきサロンが新規開設した。

- 健康長寿のまち武蔵野推進月間にて、いきいきサロンによる活動内容の発表と作品展示を行った。参加者自身の活動目標となったことや参加者のご家族からの理解促進、新たな参加者の獲得につながった。
- 地域の高齢者のフレイル予防につなげるとともに、認知症のある方がやりがいをもって活動できる場として、市役所正面玄関において、いきいきガーデンサポーター事業を実施した。
- むさしの元気ライフ100（高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業）をいきいきサロンにおいて実施し（ポピュレーションアプローチ）、保健師及び管理栄養士の2名が栄養・口腔・フレイル予防に関する講座をおこなった。

3 協議体

資料7のとおり

4 課題及び今後の方向性

(1) 地域の自主的な活動の立上げ及び継続の支援について

いきいきサロン事業は事業開始10年目を迎える。新たな活動場所の確保や担い手の確保、運営メンバーの高齢化、いきいきサロン事業運営団体代表者会議では、いきいきサロン参加者の高齢化による身体機能の変化へのフォローや、サロン同士の交流等が新たな課題となっている。いきいきサロン事業代表者会議や地域ごとでのサロン同士の交流を図るとともに、いきいきサロン事業に関するアンケートを実施し、サロン活動の効果や意義を、運営団体や利用者で共有するとともに、今後の事業について検討する。

(2) フレイル予防の推進

- 介護予防・フレイル予防を継続的に行っていくためには、介護予防・フレイル予防の必要性や効果等意識の向上とともに、活動内容や活動場所の普及啓発が必要である。健康長寿のまち武蔵野推進月間などで普及啓発を図り、関係各課・民間事業者を含めた関係機関との連携を図っていく。
- 「健康長寿のまち武蔵野」を推進するために、地域診断をもとに本市の介護予防事業の課題設定や、効果的な介護予防事業のためのエビデンスづくり、今後の介護予防事業の効果検証方法の設定等を検討する。
- 公園を利用したラジオ体操が各地域で行われている。緩やかな繋がりのなかでフレイル予防の取組が広がっている。今後も気軽に住民が参加することが出来て、地域が繋がれるような新たなフレイル予防の取組について、把握に努めるとともに活動を後押ししていく。
- いきいきガーデンサポーター事業については、参加者のフレイル予防および活動の場の提供のため、ラジオ体操と植物を育てるオレンジガーデンサポーター事業として継続していく。生活支援コーディネーターは本人、そのご家族、支援者等に対し事業の周知を行い、認知症地域支援推進員等と連携しながら適切な運営ができるよう支援を行う。